

(お知らせ)

※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

宮崎県における鳥インフルエンザ発生に係る災害派遣について

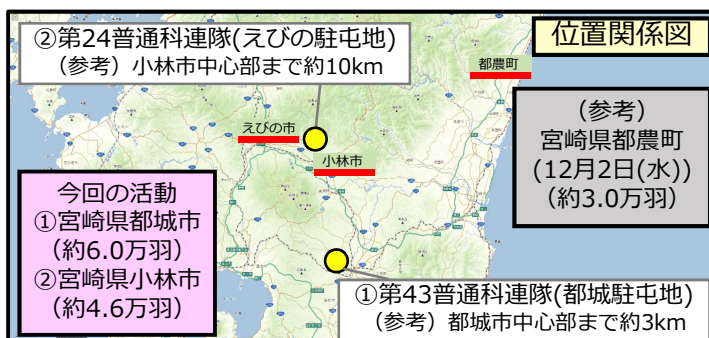
令和2年12月8日
防衛省

①宮崎県都城市

概要	○ 12月7日(月)、宮崎県都城(みやこのじょう)市に所在する養鶏場(計約6.0万羽)において鳥インフルエンザの疑いが発生し、検査の結果、鳥インフルエンザ陽性が確定。 ○ 7日(月)2000、宮崎県知事から陸上自衛隊第43普通科連隊長(都城駐屯地)に対し、鶏の殺処分等の支援に係る災害派遣を要請。 ○ 8日(火)0210、第43普通科連隊(都城駐屯地)を基幹とする対処部隊が殺処分等を開始。 ○ 8日(火)0944、鶏の殺処分が完了したため、宮崎県知事から陸上自衛隊第43普通科連隊長(都城駐屯地)に対して災害派遣撤収要請があり、全ての活動を終了。
活動部隊	○ 陸上自衛隊第43普通科連隊(都城駐屯地)等
活動態勢	○ 約250名態勢(第43普通科連隊を基幹とする4個対処部隊(各隊約50名)を編成し、1時間ローテーションの24時間態勢で対応) ※後方支援要員を含む
活動内容	○ 養鶏場内における鶏の殺処分等

②宮崎県小林市

概要	○ 12月7日(月)、宮崎県小林(こばやし)市に所在する養鶏場(計約4.3万羽)において、鳥インフルエンザの疑いが発生。 ○ 8日(火)、検査の結果、鳥インフルエンザ陽性が確定。 ○ 8日(火)0600、宮崎県知事から陸上自衛隊第24普通科連隊長(えびの駐屯地)に対し、鶏の殺処分等の支援に係る災害派遣を要請。 ○ 8日(火)0855、第24普通科連隊(えびの駐屯地)を基幹とする対処部隊が殺処分等を開始。
活動部隊	○ 陸上自衛隊第24普通科連隊(えびの駐屯地)等
活動態勢	○ 約150名態勢(第24普通科連隊を基幹とする5個対処部隊(各隊約25名)を編成し、24時間態勢で対応) ※後方支援要員を含む
活動内容	○ 養鶏場内における鶏の殺処分等

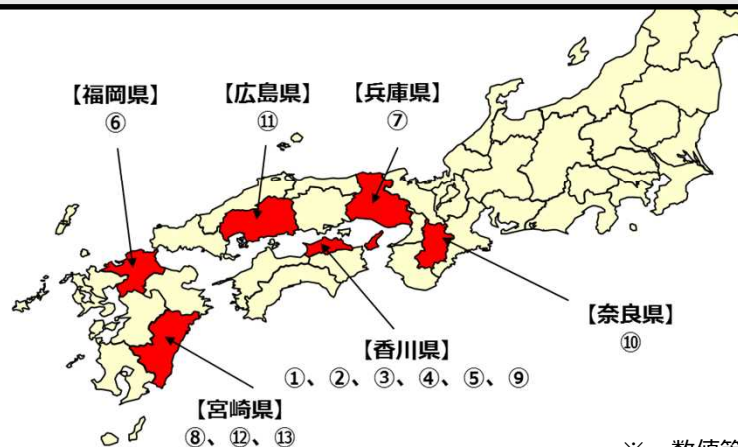


【参考】奈良県五條市における鳥インフルエンザに係る災害派遣活動の様子(12月6日(日)～7日(月))



自衛隊の鳥インフルエンザへの対応について

	活 動 期 間	市町村	農場規模（羽数）	派 遣 部 隊
①	令和2年11月 5日～11月 8日	香川県三豊市	約31.7万羽	陸上自衛隊第15即応機動連隊（善通寺）等
②	令和2年11月 8日～11月 9日	香川県東かがわ市	約 4.6万羽	陸上自衛隊第15即応機動連隊（善通寺）等
③	令和2年11月15日～11月16日	香川県三豊市	約 7.7万羽	陸上自衛隊第15即応機動連隊（善通寺）等
④	令和2年11月20日～11月24日	香川県三豊市	約80.4万羽	陸上自衛隊第15即応機動連隊（善通寺）、第14後方支援隊（善通寺）、中部方面特科隊（松山）、第14高射隊（松山）、第50普通科連隊（高知）等
⑤	令和2年11月22日～11月23日	香川県三豊市	約 7.5万羽	陸上自衛隊第15即応機動連隊（善通寺）、第14後方支援隊（善通寺）、中部方面特科隊（松山）、第14高射隊（松山）、第50普通科連隊（高知）等
⑥	令和2年11月25日～11月27日	福岡県宗像市	約 9.2万羽	陸上自衛隊第2高射特科団（飯塚）等
⑦	令和2年11月26日～11月28日	兵庫県淡路市	約14.5万羽	陸上自衛隊第3特科隊（姫路）等
⑧	令和2年12月 2日	宮崎県都農町	約 3.0万羽	陸上自衛隊第43普通科連隊（都城）等
⑨	令和2年12月 2日～12月 4日	香川県三豊市	約 22.5万羽	陸上自衛隊第15即応機動連隊（善通寺）等
⑩	令和2年12月 6日～12月 7日	奈良県五條市	約 8.3万羽	陸上自衛隊第7施設群（大久保）等
⑪	令和2年12月 7日～	広島県三原市	約13.4万羽	陸上自衛隊第46普通科連隊（海田市）、第13後方支援隊（海田市）等
⑫	令和2年12月 8日	宮崎県都城市	約 6.0万羽	陸上自衛隊第43普通科連隊（都城） 等
⑬	令和2年12月 8日～	宮崎県小林市	約 4.3万羽	陸上自衛隊第24普通科連隊（えびの） 等



※ 数値等は速報値のため、今後変更される可能性があります。